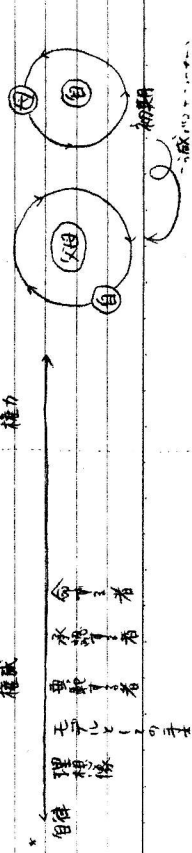


論理管理論

- * 算... 権力・権威の複合体だから前かや...
- 例: 陳東軍の将校には、欺惑が國王、それととらえていた。
- * 起防衛... 過剰に防衛体制を築くこと。→ 教育の終りまで行。
- * 得金主義... 世の中お金で全て解決する。考上方。
- * 権威主義... 怪しい奴は見張、と。自衛と価値観が一線の人しかつき合えない。
- * 精神神経病
- * 以前に自分の身の身の危険を感じた経験としてあり、そのための過剰反応
- * ルーマン: 「世界の意味の複雑さを縮減する」
- * 予防策... 中和 = 快・充実の経験(遊ばせたり、多少の技術を伴うこと)。(神経症状態に陥らせないように状況にある。母親と一線はら乗り込めば?)

- * 「真理」と教える際に... 子ども服従させようという権威的かつおりのどが悪い?
- 二水が絶対に正しい! と証明できても何が何もない。
- * 真理... 権威と持つ?
- * 可謬性こそが真理を保証する。→ 消滅、あるいはもくもくといふものが真理。
- 例: マルクス主義に反対する批判は「階級身分のせいである」と言ふので、「精神分析」 「あなたの無意識が言わしめていたことだ。」
- ⇒ 可謬性がなくなると、学習ははたかたか

- * カリスマ性... 少数派影響
- * どの主義でもないエリはマシ(修正主義 社会主義)... 例: 資本主義は自明と思われない。



- * 何故自分は父母に従っているのだらう? (権力方向からスタート)
- 理由がわからなくとも、父母を理想化、モデル化する方向には、
- オーストリアの考上方。
- * とりわけ、脱皮
- Q1. 宗教の方が信じられるのが固定されて来たのでは?
- A. 俗世間で苦しんだ方が自分が自分の精神のために。
- Q2. 消滅期限がない権威、って?
- A. 現代では社会変動が自明のものではないから、社会が変わっても自分の原動力を覚悟できず人間が死んでいく。
- Q3. 難読とめくって あれこれなりたいてい自分を探し、脱皮を繰り返していきと感じ?
- A. 少ないと見外に二つは二つは二つなものでしょうね。
- <集団と権威>

- * プロイト
- * 原父殺し... 権力者である父を妬み、息子たちが父を殺した。(猿人時代頃)のち「自分たちはあの父の息子だ、息子だ、息子だ」と父を殺したことに言いなされたら考上方にはなり、父を神のように祀る。この思考と息子たちが共有し、これにより集団ができた。
- ⇒ 原父をモデル化(神格化)し、同一視する。
- * デュルケム... 当時の社会が崩壊しかけていた(フランス革命期) 社会集団そのものが神聖だとして、個人に権威を付託

- ⇒ 集団と権威、どちらが先行する?
- * 第二反抗期... 大人社会と子ども社会の(はざま) 教師: 大人社会(に属しているから)を神聖とする。 → 二に生徒の子ども社会が入ると、二つの社会が衝突
- デュルケムの論の論の論の問題